

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（令和5年11月9日実施）

1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：%	備考
ガン類	191,067	78.5%	過去 5 番目
ハクチョウ類	7,094	2.9%	過去 3 番目
カモ類	45,182	18.6%	過去 3 番目
計	243,343	100.0%	過去 4 番目

※11月調査は昭和47年度から実施しており、今年度は52回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和5年11月9日	191,067	7,094	45,182	243,343
令和4年11月10日	229,468	5,403	33,217	268,088
増減	▲ 38,401	1,691	11,965	▲ 24,745

3 主な確認地

(1) ガン類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	102,660 羽	101,506 羽
蕪栗沼	(大崎市)	85,443 羽	127,044 羽
化女沼	(大崎市)	1,618 羽	0 羽

(2) ハクチョウ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	1,072 羽	893 羽
旧北上川天王橋	(石巻市)	550 羽	350 羽
大松沢法堂沖	(大郷町)	430 羽	0 羽

(3) カモ類

地点名	市町村	羽数	昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	16,431 羽	659 羽
大沼	(仙台市)	4,693 羽	2,799 羽
旧北上川天王橋	(石巻市)	1,682 羽	2,650 羽

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地520か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会等 103人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。
 HPアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

暖冬の影響により、群れが宮城県より北の地域に留まることで数の減少が多少見られたが、全体として順調に飛来していると考えられる。